關大

発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06 (388) 1121代表
振替口座大阪3—55594番

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階
メガネ大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

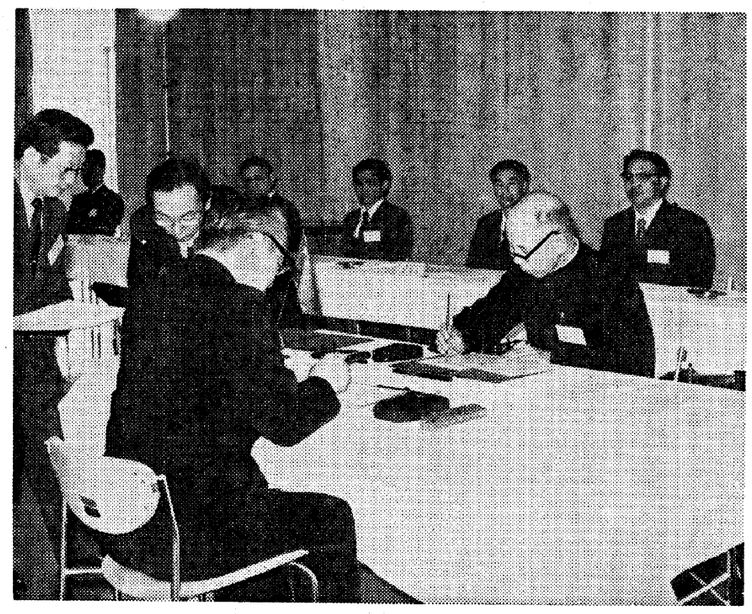
遼寧大学(中国)と国際交流第1号

代表団が来日、調印
教授や学術情報など交換

関西大学は国際交流の促進が望まれている折から三月六日、中国遼寧省瀋陽市の遼寧大学と学術交流の協定を結び、協定書の調印を行った。関西大学が海外の大学と学術交流の協定を結んだのは初めて。内容は教員・研究者、図書資料、学術情報の交流となっており、毎年六カ月(三カ月ごとにわける場合もある)を期間とし双方の大学の教員・研究者を交換して講義、講演を行う。ことしは夏ごろに一人ずつの交換教授が派遣される予定。なお学生の交換は今後の課題。関西大学では今後ますます海外の大学と交流を進めていく方針である。

協定書の調印は六日午後四時すぎから関西大学会館四階集会室で関西大学国際交流委員会委員長・亀井利明商学部教授をはじめ関西大学各部長、所長らと遼寧大学代表団員が出席して、大西昭男関西大学学長、高仕荒遼寧大学校長によって行われた。

調印後、大西学長は「いままさに春らんまんの季節を迎えようとしている。両大学の交流の花が大きく開くように努力したい。それがまた中国と日本との友好を前進させて行くものと確信する」とあいさつ、高校長も「両大学の友好的学術交流がいまや花さかりになろうとしている。永く友好のよしみが続くことを願ってやみません」と述べた。関西大学からは遼寧大学に大学刊行の図書一式を贈呈した。


協定書に調印する高校長(右)と大西学長

両大学が協定を結ぶに至ったのは、関西大学文学部、大庭脩教授が調査、研究のため遼寧大学を訪れ、講演したのが縁になった。

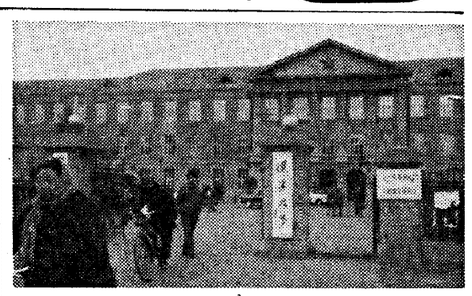
両大学は学部構成、学生数、教員数など規模も似かよっており、遼寧大学は学術交流に積極的であったところから、国際交流委員会によって約五ヵ月間にわたって交渉。昨年十二月には亀井委員長ら関西大学のミッションが遼寧大学を訪問して予備折衝を行った。

遼寧大学は関西大学の工学部を中心に経済、商学部に関心が強く、日本研究の協力を求めており、関西大学は中国研究に協力を求めていく。

なお関西学院大学が一昨年、中国遼寧省の隣りの吉林省の吉林大学と学術交流の協定を結んでおり、遼寧、吉林両大学とも日本研究の盛んな大学。くしくも関関両大学が、隣りの大学と協定を結んだことになる。

【代表団】▽団長、張震澤中文系教授▽同、王純山経済系副主任▽同、宋佑憲日本研究所副所長▽同、馬興国日本研究所講師。

協定書の前文と第一条は別稿のとおり。



理事長、学長らと交歓
教員懇談会にも出席

遼寧大学代表団は三月一日に来日、一行は二日午前九時、関西大学を訪れた。来賓等(久井忠雄理事長、大西昭男学長、稲野治兵衛副理事長、亀井利明国際交流委員長、石川啓教学部長、芝田稔文学部教授)と会い、握手をかわした。

高校長は「関西大学と交流することを光栄に思う」とあいさつ。記念品・みやげとして陶器の馬の置物、画仙紙に書かれた詩などを送った。詩は詩人で書家でもある張教授が作詩して書いたもので、「両国の古代からの文化交流が両大学によって、いままさに伝えられんとする」と両大学の交流がいつまでも続くことを格調高くうたいあげたもの。馬の置物は〝千里を駈ける馬〟と〝千里山〟をかけたという。

このあと理事会議室で大西学長をはじめとする関西大学の交渉委員と第二次会談を行った。

会談はこのあとも四日に行われ、その間、代表団一行は学内施設見学、工場見学(松下電器茨木テレビ工場など)京都・奈良の見学、また人文科学、社会科学、自然科学系のグループ別教員懇談会などに出席した。

式典などの骨子を報告
第二回一〇〇周年計画委

関西大学創立一〇〇周年記念事業計画委員会(委員長・稲野治兵衛副理事長)の第二回委員会が、二月二十一日午後四時から大阪東急ホテルで、五十人が出席して開かれ、これまで同委員会の小委員会で検討してきた記念事業などについて報告、了承された。

計画案の骨子は(1)学術文化センターの開設(2)記念会館の建設・セミナー・ハウスの建設(4)研究・教育振興基金の設定(1)国際交流基金(5)記念刊行物の出版など(6)記念式典の挙行、となっており、今後、小委員会で引き続き検討、委員会にかけたうえ久井忠雄理事長に報告される。

日本国関西大学と中華人民共和国遼寧大学との友好学術交流に関する協定書

日本国関西大学と中華人民共和国遼寧大学は、日中両国民間の友好協力を発展させ、両大学間の学術交流を促進するため、平等互恵の原則の基礎の上に友好大学関係を樹立することに同意し、以下のとおり協定する。

第一条　双方は、下記の学術交流事項を実現するために努力する。

(1) 教員及び研究者の交流
双方は、教員(教授、助教授、専任講師、助手をいう。)及び研究者(専任の研究者をいう。)を交換教授又は交換研究員として相手方に派遣し、又は相手方から受入れて教育又は研究に従事させること。

(2) 図書資料の交流
双方は、相互に教育及び学術研究に必要とする図書及び資料を提供すること。

(3) 学術情報の交流
双方は、相互に教育及び学術研究活動に関する情報を提供すること。

(4) その他の交流
双方が合意したその他の学術交流に関する事項

中国東北地区の重工業基地である瀋陽市にある。一九五八年、東北財経学院、前瀋陽師範学院、瀋陽ロシア語専門学校が合併されたことを基礎の上に発展しはじめた総合大学である。現在、十学部二十三学科あり日本研究所が付設されている。学部は国文、歴史、哲学、経済、外国語、数学、物理、化学、生物、法学部がある。

一九六五年から外国人留学生を受入れ、日本、アメリカ、オーストリア、イギリス、カナダ、フランス、西ドイツ、ポーランド、イタリア、スイス、ベトナムなど十一カ国からの留学生を養成した。〝文化大革命〟で六年間学生募集を中断したが一九七二年学生募集が復活、一九七五年のことなどから留学生を受入れることとなり、一九七八年に大学院生を募集することとなった。

現在、学生数は一万一千人、教員は一千七十六人、うち教授十五人、副教授百五十三人、講師四百八十五人など。学術水準と教学の質を絶えず向上させるため、教年来このかた計画的に一部の教師を組織して外国へ勉学に出している。学内外における研修においても国内外の専門家、学者を招請し、学術講演を行っている。大学図書館には百万冊の蔵書があり、そのうち中国書は八十一万冊。

大学の総土地面積は四百三、三〇〇平方メートル、そのうち校地は三九五、五〇〇平方メートル、校舎建築面積は一五九、六〇〇平方メートル、そのうち教室は一〇、六〇〇平方メートル、実験室、図書館、体育館は二〇、一〇〇平方メートル、教員、学生食堂五九〇〇平方メートル、学生宿舎一八、九〇〇平方メートルなどとなっている。

(予備折衝のため遼寧大学を訪問した関西大学のミッションに対して高仕荒校長が説明した遼寧大学に関する概要説明の内容要旨)

遼寧大学

58年度事業計画案など承認
第六回常議員会

校友会の第六回常議員会は三月四日午後五時半から大阪駅前第二生命ビル十二階の好文クラブで、桜本会長、村上、田村、荒井各副会長、畑一〇〇周年特別委員会委員長、和田事業、篠原広報、徳山組織、山本財務の各部長、上原総務部部長ら常議員、宇津呂監事、植垣代議員会議長ら四十三人が出席して開かれ、昭和五十八年度事業計画書案、昭和五十八年度収支予算書案を承認、畑下特別委員長から会長に対し一〇〇周年記念事業計画ならびに募金計画について答申が行われ、法人の事業計画委員会の中間報告があった。

3月19日に代議員会

なお第三十九回定例代議員会は三月十九日午後二時から都島区中野町の大阪リバーサイドホテル6階ホールで開かれ、昭和五十八年度事業計画、昭和五十八年度収支予算書案を承認、畑下特別委員長から会長に対し一〇〇周年記念事業計画ならびに募金計画について答申が行われ、法人の事業計画委員会の中間報告があった。

文化セミナー〝大阪論〟
4月12日から春期開講

文化セミナー〝大阪論〟＝大阪府立文化情報センター、関西大学主催＝(五十八年春期日程)がつぎのように開講される。

▽日時　四月十一日(火)～六月二十八日(火)　午後六時半から八時半まで。
▽会場　大阪府立文化情報センター(住友中之島ビル五階)
▽申込方法　往復はがきで(住所・氏名・年齢記入)〒530大阪市北区中之島三丁目、大阪府立文化情報センターへ。
▽締切　三月三十一日、先着順、百五十人。受講料無料

◇テーマ、講師、開講日
▽〝大阪の陣〟の文学＝「大阪物語」のエピソードなど＝青木晃　関西大学文学部教授、四月十一日
▽町人気質　福田紀一大阪朋星学園教諭　四月十九日
▽折口信夫と大阪　山野博史関西大学法学部助教授四月二十六日
▽浪花節＝上方芸能との接点　芸能評論家　林喜代弘、五月十日
▽大阪の建築＝四天王寺から泉布観まで＝山田幸一関西大学工学部教授、五月十七日
▽上方落語の三百年　熊田皓三関西大学文学部講師五月三十一日
▽大阪の児童図書　アン・ヘリング法政大学助教授、六月七日
▽近世の大阪　津田秀夫関西大学文学部教授、六月十四日
▽大阪の米市＝その発展にかかわった人びと＝津川正幸関西大学経済学部教授、六月二十一日
▽源氏物語の経済史　清水好子関西大学文学部教授六月二十八日

三年次生父母と就職説明懇談会

就職問題は学生ならびに父母にとって重大な関心事である。関西大学教育後援会では毎年、三年次生の父母を対象に「就職説明懇談会」を開催しているが、三月二十日、千里山学舎で大学の協力を得て行われる。懇談会では総合説明会のあと各学部、工学部は各学科に別れ〝学着の望ましい就職〟について説明、懇談がもたれる。

四千人の学士巣立つ

五十七年度の学部卒業式は、三月二十五日、千里山学舎体育館と天六学舎で行われ、約四千人の新学士が巣立っていく。

一部経、商、工三学部は、午前十時から千里山学舎体育館で、続いて午後一時から法、文、社三学部が同体育館で行う。

また二部は、法、文、経、商、社五学部とも午後五時半から天六学舎三二教室で行われる。

博士課程前期課程・修士課程修了者は計百五十八人(うち女子十四人)内訳は法学七人(一人)文学三十一人(九人)経済学三人、商学六人(二人)社会学七人(二人)工学百四人。

また博士課程後期課程単位修得者は二十九人(うち女子一人)内訳は法学四人、文学十二人(一人)経済学二人、商学三人、社会学六人、工学二人。

関大一高、一中でも

関西大学第一高等学校では三月二十五日に卒業式が行われ、四百五十五人が卒業した。

また同第一中学校も三月十五日卒業式を行い、百八十一人が卒業した。

◇公認会計士第三次試験合格者(二月二十四日発表、本学関係分)
▽玉置栄一(53学1経)▽石黒訓(55学1商)▽因幡賢(44学1経)

二商記念碑が除幕
同窓会が一高前に建立

関西大学第二商業学校は昭和十三年設立され、二十年に廃校になったが、輝かしい校史を記念するための碑と太陽時計が、同校同窓会(政井武会長)によって関西大学第一高等学校玄関近くに建立され、その除幕式が三月三日午前十時半から同窓会員、関西大学、第一高等学校の代表約二十人が参列して行われた。

同商業学校は関西大学の付属で全国でも数少ない夜間三年制。はじめ福島に設立され、のちに天六学舎に移った。入学資格は尋常小学校卒業以上で、向学心に燃える卒業生は予科、専門部などに進み、多数の人材を出した。卒業生は約二千人。

同窓会は校史を永く伝えようと碑の建立を計画(建設委員長、竹内猛氏)一口、五千円以上で連絡のつく同窓生に要金を呼びかけたところ約百八十万円が集まった。

碑は高さ二二〇センチ、横八五センチの黒御影石、台石は青石、左記のように碑文が刻まれ、そのうしろに太陽時計が立っている。

母校関西大学第二商業学校は大正十三年に設置され爾来法曹界、官公庁実業界等に幾多有数の人材を輩出したが戦時下の昭和二十年二十期生を最後に廃校の止むなきに至った。茲にその輝かしい校史を永く記念せんがため同志相諮ってこの碑を建立する　昭和五十七年十一月　関西大学第二商業学校同窓会

二商の記念碑と太陽時計

続 関西大学を築いた人々 ⑨

矢口孝次郎〈下〉

文学部教授　横田　健一

筆者は、前述の二十四年の著書の紹介を関西大学新聞紙上に行ったころから彼に知遇を得た。二十八年の夏に「関西大学七十年史」の編さんが具体化し、岩崎卯一学長が委員長、矢口教授が副委員長に就任、私が執筆委員に選ばれた頃から交渉が密接となった。関西大学新聞は、好史料であるが、大学図書館にもなく所蔵者も見あたらなかったが、矢口が最も多く保存していて提供され、さすが歴史家は史料の保存がよいと思わされた。

また執筆がご苦労だと自邸に招かれて、スキヤキをご馳走して下さった。ちょうど二十八年七月から二十九年二月まで半年間、イギリスを中心に外遊された後で、イギリスのエンクロージュアの実態の話とか、トーニイのような大家も質素粗末な服装をしているというような話をされたことは、四分の一世紀後もついこの間のように記憶に新たである。

関大在職実に46年
工学部拡充反対の矢面に

学長に就任して

学内の行政では二十二、三年におよび三十三年経済学部長、二十五年に短期大学部長、三十年十二月に大学院部長、三十一年十月理事、三十三年十一月に学長事務代行と要職を歴任の後、三十四年八月一日学長に就任され、三十七年七月まで三年間の任期をつとめられた。

その間の大きな出来事としては、名神高速道路の学内貫通を全学一致で反対し、建設省、日本道路公団と妥結するまでの苦労は大きかったであろう。また三十五年四月に起こった五人の専任教員昇任人事を、理事会が否認して生じた紛争も心労の種だったろう。

工学部が三十五年一月に管理工学科を、ついで、三月に大学院の商学(修・博)工学(機械、電気、化学、金属工学)四専攻(修)設置も功績に入るであろう。しかし、その末期に工学部の二学科増設(第二機械、応用化学)問題が出た時には、他学部の反対が多く、非常に悩んだ。結局、中谷学長時代に実現したのであるが、前述三好萬次の「きさまキンタマがあるか」と言われたのは矢口学長であったという。こういうと彼の不名誉なように聞こえるが、工学部外の反対は相当強いものがあった。

そもそも昭和三十三年に工学部が設置されたのは、校友評議員の非常に強い一致した要望があって実現したところが学内の教授たちの中には、既設学部の充実を唱える人が少なくなく、四学科の設置は認めるが、その後の拡充反対の声は強く、拡充せぬことを条件とするものも多かった。これは文学部の新学科や社会学部の設置に際しても繰り返して叫ばれた。革新的な学生たちも同様に新学部科の設置に対し常に強く反対した。

マンモス化を嫌う

矢口学長はもともと大学のマンモス化を嫌い、新学部科の設置に対して、余り賛成ではなかったようで、私との個人的な会話では「大学は中型がよい。大型になると弊害が多い」とよく繰り返しいわれた。これは彼の出身校一橋大学が、彼の理想の大学の型として考えられていたのではないか。

また戦前、若き日に勤務した頃の関大の姿が胸中にあったのではないか。それが彼をして、学科増設に踏み切らせず、三好にあのような言を吐かせたのであろう。

学長時代の末期に、私に対し、しきりに「疲れた、疲れた」を連発された。

学長退任後、四十年に経済政治研究所長に任ぜられ、四十四年には日本学術会議会員に選ばれ、四十九年三月末に停年退職し、四月一日名誉教授の称号を授けられた。同日、大阪商業大学教授に任ぜられ、五十三年十一月十一日に至った。

関大在職実に四十六年間の長きにわたった。

五十三年十一月十二日、単性白血症のため千里病院でなくなった。享年七十五歳。十四日に千里会館で葬儀が行われたが、故人の徳望により盛葬であった。

〝ギフト最適〟
明るさ、新しさ、豊かさを誇る
バース・カバン・ハンドバッグ専門卸商社
株式会社 廣島屋
代表取締役社長　藏田廣造
(昭25学1経)
本社　〒541 大阪市東区博労町1-26
TEL 06-(261)-2431
営業所　大阪・東京

カタノヨイ　カタノコラヌ　カタノクズレヌ
最高のおくりものカタノ紳士服
お仕立券・お誂え券
片野洋服店
大阪市東区北浜二丁目北浜通
電話 ○六(231)○五六五～七
大阪駅前店　第一生命ビル
電話 ○六(341)○七九二
心斎橋店　ファスト・ディイン
電話 ○六(213)○一九五二
ホリデイ　南海
近鉄百貨店特撰紳士服コーナー
上本町店・枚方店・奈良店

春の雫

千里山の桜は粋である。美しい花吹雪で新入生を笑顔でむかえほんのり色づいた蕾で卒業生をやさしくおくり出すのである。今年も蕾の桜におくられて卒業生が巣立っていく。校友の仲間がふえる。若い仲間たちを大きな拍手でむかえよう▼若い仲間は広い未来を持ち、大きな可能性を秘めている。彼等の未来を広げ、可能性を実りあるものにしてやるのは先輩校友の義務である。校友が語りあえるサロンがあればという声は久しい。そうしたサロンがあれば若い校友と古い校友の交流の場がもてる。力強い仲間づくりができる▼校友会も会員は十八万余になる。働き盛りの四十、三十代が半数近い八万を占める。この校友は悩み多き世代である。古き校友の慰めと励ましの言葉が欲しいだろう。社会に船出した若き校友は、この意欲に満ちた中堅校友の指導が欲しいだろう。友の楽しみを我は歌い、吾悲しみを友は憂う。千里山に生まれたこの友情が先輩と後輩のものになるのが校友会である。時代は変っても人の心は同じなのだろう▼最近、千里山で珍しい学生を見かけた。タイムカプセルから抜け出てきたような前時代の真新しい角帽黒詰襟の制服なのだ。応援団の着ている制服とはちがう。旧制大学の模範生そのままの姿である。千里山に化石の出現。誇り高き大学の再現なのか。親しみをおぼえ、拍手を送りたい気持でこの学生を見送った。年配の校友の目には世相にまどわず流れに逆らし真理を探究する真摯な姿、哲学する顔と映ったことだろう▼大学の伝統の灯は消えることなくつづくことだろう。人が住み、人が考えることをやめない間は、大学は考える人たちの場であり、個性豊かな語らいの場であり、校友会も、また、考える人たちの語らいの場でありたい。

空気と水とお山のきれいな紫香楽の里・オレンジシガカントリークラブ

会員募集要項
■一次募集
●個人会員
記名1名　180万円
●法人登録会員
1口2名(登録4名)　350万円
1口4名(登録8名)　700万円
●婦人会員
記名1名　150万円
■募集人員　300名
定員になり次第、締め切らさせていただきます。
■最終会員数　1,500名
■年会費不要

ファミリーレジャーに翔ぶコース

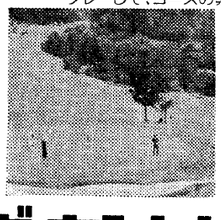
●美しい自然に囲まれた雄大なコース
OUT・飯道コースは飯道山の山裾をいくのコースで、適度な起伏に富み、飯道山から流れ出る清流や、岩清水を生かした小いけが巧みに配置されています。また、バンカーの面白さも大切にしインプットされ、フラットでありながら変化に富んだエキサイティングコースとして評判を頂いております。

●神の宿る山・飯道山
その昔、神の降臨したと伝えられ、近江の大峰山とも呼ばれています。山頂近くの峰には天平15年に建立された飯道寺跡があり、また、聖武天皇の離宮・紫香楽宮跡もほど近く、歴史の故郷となっています。

●檜谷コース今秋完成
IN・檜谷コースは、各ホールごとに違った表情と味わいのあるコースとして、今秋の完成を目指し、急ピッチで造成工事が進められています。
開発許可番号　滋土开564号
設計管理　㈱滋賀測量設計事務所
施工　㈱竹中土木

〈交通〉
●名神高速道　瀬田西I.Cより　30分
●名神高速道　栗東I.Cより　25分
●名神高速道　竜王I.Cより　25分
●名阪道路　壬生野I.Cより　35分
●名阪道路　上柘植I.Cより　35分
●307号線　枚方より　75分
●163号線　木津より　55分

●プレーしてお確かめ下さい
飯道コース9ホールは、現在仮オープン中です。是非一度プレーして、コースの素晴らしさをお確かめ下さい。



●スポーツランド
将来ファミリーレジャーの一大拠点とすべく、コースに隣接して約10万坪のスポーツランド建設用地を確保しています。

オレンジシガカントリークラブ
関西スポーツランド株式会社
コース　滋賀県甲賀郡信楽町宮町字檜谷1000　☎07488(3)0111
本社　大阪市北区芝田2丁目5番6号　☎06(374)1200(代)
京都営業所　京都市下京区東洞院通四条下ル　☎075((341)7646
奈良営業所　奈良市三条本町111—4 宝ビル　☎0742(22)3919

舟出に贈る

早く航路の発見を

関西大学学長　大西　昭男

視界ゼロの航路にと諸君は舟出しようとしている。諸君のいまの立場はちょうど日本の置かれた立場に似ている。諸君自身はそれを自覚しているだろうか。

明治の開国以来、日本はしゃにむに近代化を急いで突進して来たが、そしてその焦りのあまりに幾度か坐礁し、幾度かは沈没しかけたことさえあったが、少なくとも前方にいようなモデルは見当らない。日本は今や海図なき航路に乗り出しかけているのである。しかも日本は自らの新しい立場を未だしかとは見さだめてはいない。

新卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

大学院に進学する外は、大多数の諸君は就職し、社会人として自ら志すところに向かって進まれることでしょう。

諸君は関西大学において、何を修得されたか、それが諸君の将来にどのような効果をもたらすかは、諸君の決意と努力による外はないでしょう。現在の世界的不況は我が国も避けることは出来ず、国民生活の上に多くの障害と困難を覚悟せねばなりません。諸君の就職についても、諸君が望まれる職業を選ぶことは大変であります。しかし、いかなる事態は常に、ふきにつけ悪しきにつけ、欧米先進諸国という先輩がいた。ほとんどそっくり真似ればよいモデルがあった。今や日本の前方には、そっくり真似ればいないようなモデルは見当らない。日本は今や海図なき航路に乗り出しかけているのである。しかも日本は自らの新しい立場を未だしかとは見さだめてはいない。

校友としていささか先輩に当たる私も、諸君のこれからの航海についてあれこれと教訓がましいことは言えない。私たち先輩の来た道とは違う道を諸君は切り拓いて行かねばならない。願わくは諸君の一人ひとりが、自分自身をよく見定め、自分の生き方を一日も早く打ち樹て、そしてその生き方を貫いてもらいたい。こうして諸方に散って行く諸君が、それぞれに航路を発見したという報せを一日も早く聞かせてほしい。どうか万理の波濤を乗り切って、日本の前途を切り拓いて行っていただきたい。

新校友を迎えて

校友会長　樫本　信雄

校友会は、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的として設立されたものですが、同じ学舎（まなびや）に夢多き青春時代を共に過ごした心の絆は、終生忘れることの出来ないものです。この心の絆を共にする十八万余の校友は、全国いたる所で、またあらゆる職業に従事して活躍しています。

校友会には、地域、職域支部、同期会等が二百余に及んでいますが、これらの先輩校友は、諸君を温かく迎えてくれると思います。諸君も常に先輩に接して、各自の活動に役立たせることです。

校友会は諸君ら新戦力の加入を、心から歓迎すると共に、諸君のご協力を願い、ご活躍を祈る次第であります。

校友会は、会員相互の親睦の鍛練を、関大精神によって続けることが大切であります。

校友会は、会員相互の親睦の鍛練を、関大精神によって続けることが大切であります。

校友会は、会員相互の親睦の鍛練を、関大精神によって続けることが大切であります。

北から南から

東播支部が発足

百十二番目　支部長に今津氏

東播支部結成の創立総会が、二月二十七日午後二時から兵庫県加古川市内「神仙閣」で、校友七十余人が出席して盛大に行われた。校友会地域支部の養蚕組織として百十二番目に当たる。

当日、来賓として久井忠雄理事長、大西昭男学長、校友会から樫本信雄会長、篠川喜昭組織部長、同支部結成に尽力した上田保雄、新美健治両組織部役員ほか二人の担当役員、また山崎敏義神戸関大クラブ理事長、滝利幸姫路支部長も出席した。

同支部の地域は主として加古川、高砂、播磨、稲美の二市二町（総人口四十万人に達する人口急増地帯）を基盤として在住校友も千三百余人におよび、支部結成は在住校友多年の宿願であった。

祝賀会では妙見招待と趣味歌合唱などで盛り上がった関大特有のふんいきをかみしめ、母校と新支部の発展を祈念した。

選出された支部役員は次のとおり。

▽支部長、今津光雄（27学1法、近畿電気工事㈱企画副部長）▽副支部長、橋本豪二（28学1法、不動産鑑定士）大内秀夫（30学2法、兵庫県総務部教育課長）増井力（28学1法、司法書士）▽会計監査、平本修一（27学1商、商砂市環境部次長）今津一男（27学1法、加古川市教委総務部長）▽幹事長、竹本俊明（32学1新、樫本醸造㈱事務取締役）▽幹事十二人▽相談役四人▽顧問一八

地域支部112番目東播支部の創立総会

お見合い茶話会を開催

女子秀麗会主催結婚総合相談所

女子秀麗会主催の結婚総合相談所の見合い茶話会が、三月六日午後二時からホテルプラザで二十九人（男性七人）が出席して開かれた。年度末なのためか男性の出席が少なかったが、お茶とお菓子が出され、鈴木清子会長のあいさつ、吉田三七雄さんの「ごよみと六曜（大安、仏滅など）について」の話があり、片山久江副会長の司会で自己紹介、このあと「結婚後も女性は職業につくべきか」「親との同居について」などのテーマで語り合った。

はじめは男性が少なく、お互いにぎこちない様子だったが、だんだんと打ちとけ、話がはずんだ。次回は立食パーティにでもしようという意見も出された。

（乙咩淑子記）

宝塚支部で本年度総会

宝塚支部（伊藤六裕支部長）総会は、戻り寒波の厳しい二月十八日午後六時から、鐘新健保組合宝塚保養所で開催され、大西学長、稲野副理事長の来賓はじめ会員三十余名が出席した。

武庫川の川面に粉雪の舞う中をコートの襟を立てた会員が「おお寒む、今夜はまた特別ですなあ」のあいさつと共に参集、女子会員も三人が出席、色どりを添えた。

伊藤支部長のあいさつ、会務報告のあと、大西学長が、総合図書館の建設、国際交流など母校の近況について視聴と報告を、稲野副理事長が母校創立一〇〇周年記念事業について報告と協力を依頼した。

祝宴に移り、各自が自己紹介、最後に全員肩を組んで学歌、逍遥歌を高唱、来年の再会を約して九時過ぎ散会した。

友粋会秋季総会開く

友粋会（13学2商）の五十七年度秋季総会は、忘年会を兼ねて、十二月十三日午後六時から、大阪市南区宗右衛門町の料亭いろは一で二十人の会員と、来賓として校友会から徳山組織部長、藤本事務局次長も出席して開催。徳山組織部長から、大学の近況報告があり、大いに感銘を受けた。

会員各人の現況報告があり宴に入った。四十四年前の学生時代に戻って、青春時代を回顧し、大いに飲みかつ談じ、時間の過ぎるのも忘れるほどだった。（西澤記）

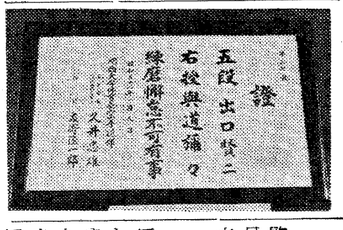
一七四人に段位の証

関大空手道部昇段審査

関大空手道部OB会（原田直朋会長）は過去三十五年間、関大空手道部独自の段位（最高初段）を出してきたが、その間、OBも切磋琢磨し、技倆もさることながら、人間形成にも大いに努力しているため、その人にふさわしい権威ある段位が必要ではないかという声が強くなった。このため全日空手道連盟などの段位を考慮し、空手道の源流である友斎隆一郎翁友流宗家（関大空手道部OB）らと協議、関大空手道部としての段位を設けることになり、昨年十一月二十三日、昇段審査を関大道場で行った。

一月九日午後六時から新阪急ホテルで二百五十余人の空手道部OB、現役、空手道部の名誉会長である久井関西大学理事長、空手道部顧問・竹本徳治部長をはじめ徳山応援団総監督、森本教育後援会幹事長ら来賓も出席して恒例の鏡開き式を開催、席上、百七十四人に段位の証（最高五段）が手渡された。

（出口醇一記）



和泉支部役員総会

和泉支部役員総会が二月五日午後四時から、和泉市ブラザ平安で、顧問の池田市長をはじめ二十五人が出席して開かれた。

竹田幹事長の司会に始まり、山本支部長、池田市長の挨拶があり、議事に入った。

(一)事業経過報告、(二)会計報告、(三)支部の運営の在り方、(四)役員改選に入り、本部役員はつぎの通り決定した。

▽顧問、和泉市長池田忠雄▽相談役、吉田利秀▽支部長、山本利治▽副支部長、山本和男、西口春賀夫、中西淳嘉、辻居義昭、山田弘司▽幹事長、竹田明郎▽会計、土井弘▽副幹事長、早野守▽組織部長、松田雅長。

校区、地区の幹事は後日支部長、副支部長、幹事長の三役会議に一任することになった。

第二部では会場を変更し懇談会に入った。（山本利記）

スピーチもさわやかに

雄叫会の総会ひらく

関西大学雄叫会（弁論部のOB会、樫本信雄会長）の第五回総会が、二月九日午後六時から大阪キャッスルホテル三階の錦城間で、約三十人が出席して開かれた。

篠原昭三副会長が開会のあいさつを行い、樫本会長は「ことしは選挙の年、会員のなかから八人が立候補するが、全員高位当選するよう願っている」とあいさつ。戸根泰雄校友会参与の音頭で乾杯。

専門部時代に弁論部員だった稲野副理事長が母校創立一〇〇周年にむけて協力を要請、関西大学雄弁会顧問の桜田義孝法学部教授が「現在、部員はしたが、顧問一人ではっている。学校はいつでも雄弁会を復活できる体制をとっている。よい後輩をおくってもらいたい」とユーモアをまじえてあいさつをした。

続いて懇親会に移り、先輩から順番に母校への希望、激励、学生時代のエピソードなど、さすがは"元弁論部員"と思わせるような弁舌さわやかなスピーチがあった。

吹田支部で役員会

吹田支部（植恒幸雄支部長）は、二月五日午後六時からサニーストンホテルで役員会を開催、金田法人理事・校友会事務局長から母校の近況をきいたあと三十三人が支部運営について、熱心に協議した。

今回の役員会では、久しぶりに支部名簿（さとして本部の総会に費払込者を五十音順に配列）を発刊、二千二八に及ぶ校友が母校の地元「吹田」に居住している以上、役員会を機会に着手を登用、支部拡大強化の陣容を整え、新たに母校創立一〇〇周年を迎えようとの力強い提言が続き、役員の人選については執行部一任と決まった。

なお支部では名簿の発送をはかるため、校友からの一報を待っている。

支部連絡先〒五六五、吹田市千里山西五―八―五、福本利一方、電話〇六―384―五五六二（福本記）

弁舌さわやかなスピーチが続いた雄叫会の総会

新卒業生のみなさんへお願い

校友基本カードの提出を4月15日までに

近くみなさんに送付します書類（校友基本カードなど）は、各欄に所要の事項を記載のうえ、必ず提出して下さい。校友会では、大学当局から校友業務の一切を委託されており、カードを基礎として、こんご、みなさんと大学との結び付きの橋渡しをします。将来、住所・勤務などの変更の場合にも、早急にご連絡下さい。

校友会終身会費を4月15日までに

校友会は、卒業生全員のみなさんに校友会費の負担をしていただいております。一度の納入ですむ"終身会費制度"をとっており、金額は、20,000円となっていますが、**新卒生に限り、18,000円で終身会費完納の特典を設けました。**日時も迫っていますが、期限内に振込用紙でお払い込み下さい。

なお、入学時に予納された方は改めての払い込みの必要はありません。

"新卒業生名簿"を入用の方は4月15日までに手続きを

58年3月卒業のみなさんの名簿は7月中旬に発行します。B5判・約110ページ・予約定価2,000円（〒共）希望の方は、校友基本カードの下段の該当欄に記入申込のうえ、4月15日までに振込用紙で送金下さい。予約者のみに頒布します。名簿の内容は、卒業生を学部別、学科別に配列し、氏名・勤務先・住所・自宅電話を掲載し、同窓生の消息を知るのに便利な名簿です。

卒業後の相談は校友会事務局へ

校友会事務局は、みなさんの窓口として、いろいろの相談を受けております。疑問はもとより、なにごとにかかわらず、遠慮なくお問い合わせ下い。

関西大学校友会

一100周年記念事業に寄付

関西大学学生連盟OB会は、一〇〇周年記念事業費の一部として二千万円を寄付することになり、二月二十五日、同OB会、原田眞朋会長らが母校を訪れ、久井忠雄理事長に手渡した写真。

また四月に第一商学校から社会学部へ入学が決定している大橋一義君の父、岩雄氏から教育後援会を通じて一〇〇周年事業に五十万円の寄付があった。

とっておきの話

ブラウン管に移った庶民派女優、泉ピン子。インタビューの質問に、笑みを浮かべて答えていた。

「わたしの中学時代、成績のことで、親しかられた記憶は、全くありませんね」

「うちの親は、1と2が逆んだ通信簿をみて、ウン、いい成績だ、と思っていたようです。フ、フ、フ」

おおらかに育ったんだな、ピン子ちゃんは――の余韻が強かった。

一等、一位、一番……1といえば、なかなか首をタテにふってくれません。それで、ジカに様子を聞きたいと思いまして……」

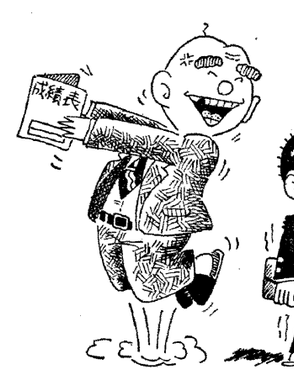
「ご子息は、よくおできになる。ついては関大一高に導願したいご意向なので……」

A教授の紹介で本題へ。B氏は、胸を張っていった。

「中学では、トップクラスにいる。音楽だけは、いま一つですけど。ところが、担任の先生は、「関大一高はむずかしい」と、なかなか首をタテにふってくれません。それで、ジカに様子を聞きたいと思いまして……」

日ならずして、成績証明書を手にした私は、危うく声をあげそうな念のために「成績表を拝見したい」と申し入れた。

1が最高



来訪の趣きはわかった。話七分に聞いても、なかなかの成績ではないか。それを、担任がナ

かけた。音楽の3を除いて、あとは1と2ばかり。

昭和ヒトケタ世代か、もっとずけど。ところが、担任の先生

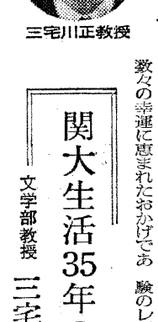
学期末、両親の期待を一身に背負い、いつカミナリが落ちるかビクビクしながら通信簿を差し出す子供。「うん、この調子でガンバレよ」と、励まし、ホウビを買い与えた父親。みごとなまでの認識の落差に感じいったものだ。ピン子の例とソックリである。

楽観か、悲観か、放任か、干渉か。そのサジ加減がむずかしい。悲喜劇を生む入試シーズンは終わった。

（第二総務課長　木戸一郎）

関大生活35年の追憶

文学部教授　三宅川　正



三宅川正教授

関西大学で三月末に文学部、三宅川　正教授、工学部、掛谷金一教授が定年退職する。三宅川教授から"追憶の記"が寄せられた。

関大にお世話になって二十七年間（その前の八年間の非常勤講師期間を合わせると三十五年間）、私にとっては教員生活約四十五年間の大半を関大で過ごした訳で、いつの間にか過ぎてしまったというよりも、やっぱり長かったという実感の方が強い。その間に学舎も見違えるように拡張され、学生の数も増大し、質的向上も著しかったせいかも知れない。

母舎の中学生の頃の、何とか中学校の先生になりたいという願望として心に残っているとといえば、昭和四十五年から二年有半、藤本（是）文学部長のもと、不束ながら部長代理を仰せつかっていた間に、たまたま例の学園紛争末期のこととて、学費値上げに伴う紛争発火となり、教職員は学舎から追い立てられ、ヘルメット学生による学舎封鎖、学年末試験のレポート切り替え、学舎内破壊、遂に入試を控えての機動隊導入等、いやな事態を身近かに体験し、くぐり抜けてきた思い出である。その後入試実行委員長として二年間も、重い責任を感じつつ、様々の得難い体験の連続であった。

幸い健康に恵まれ、病気のために休講した記憶もない程であったが、その上、元来口数の少ない私でありながら、親譲りの体質のせいか、アルコールの方が少ないるわかけで、学部の内外を問わず多くの方々と楽しいお付き合いができたことも、うれしい思い出である。

終りに、関西大学並びに校友会の、今後一層のご発展を心から祈念して、つたない筆を擱く。

このほか、シャリが握りめし程

一報が結ぶ校友の輪

ミニニュース

◉中村　実氏（32学1独）の渡欧作品展が三月十八日から二十三日まで蹟井大丸（京都四条寺町）六階美術サロンで開かれる。

◉川田相撲部監督マラソン完走　三月六日、兵庫県多紀郡篠山町で行われた83篠山マラソンに出場した関西大学相撲部監督、川田浩さん（体育課職員）は、四二・一九五キロのフルマラソンコースを完走した。「四月に新入部員を迎えて稽古をつけるには、体も鍛えておかねば」と自ト一レの弁。

◉小嶋氏が広島高検検事長に　政府は三月一日の閣議で小嶋信勝仙台高検検事長（17専2法）の広島高検検事長への転出を承、二日付で発令された。

小嶋氏は昭和二十五年任検事。盛岡、水戸、神戸の各地検検事正、最高検刑事部長を経て五十六年一月から仙台高検検事長。

◉戸ロット氏（39学2新）の版画展が五月十六日から二十二日まで大阪市北区西天満四の六の二四現代グラフトギャラリー（電話〇六―361―六〇八八）で開かれる。

◉スシにもセット商法　関大前のすし店「大平」は、学生街にふさわしいネーミングを「一回生コース」から「四回生コース」を作って売り出し中。

盛りあわせ（550円）に恋たし（100円）をセットにした一回生コースは600円と、50円引き。ビールがつくのは二千歳に達した三回生コースから。にぎり（600円）とビール大一本（380円の）セットで700円だから、割安になる。

◇市議会議員　▽西川文人氏（38学1法）は、二月四日、福井県大野市議会議員に当選した。（御堂河内四百記）

◇八尾支部総会　四月七日（木）午後六時半からレストランバンプで行われる。

◇二四六会新会長に竹田氏　二四六会の総会は二月十日午後六時から上六生駒寿司で十九人が出席して開かれ、鶴見地域会長の辞任により、新会長に大阪司法書士会理事、竹田撮司氏が就任した。（森記）

◇上田教授が参議院の参考人　経済学部の上田昭三教授は、三月三日に開かれた参議院大蔵委員会に、日本弁護士連合会の極口俊二事務総長とともに参考人として招かれ、同委員会で審議中の賃金業規制法案について、各党の委員からの質問に応じて、学識経験者の立場からの意見を述べた。

訂正　2月15日付317号4面の「板橋菊松博士を悼む」の記事中「昭和二十八年に商学部大学院はスムーズに設置できた」とあるが"商学部大学院"は"大学院博士課程経済学研究科"の誤りでした。

終身会費納入者芳名

中原瑞雄（昭27）安藤静江（昭54）朝比奈貞嘉（昭34）高橋馬吉（昭34）梶川意代次（昭25）古谷　宏（昭36）雁金準一（昭56）霧根勘治（昭6）加藤成（昭38）不動健治（大10）堤　勇二（昭54）吉田幸吉（昭21）小野　豊（昭19）福原昌弘（昭35）萱野冥光（昭28）竹内宗助（大6）平井喜治郎（昭31）徳間義雄（昭45）白原健二（昭48）水上吉義（昭33）小林正信（昭24）村田　靖（昭53）吉田清昭（大15）山村昭二（昭25）前村幸夫（昭50）山口泰譲（昭32）佐伯　是（昭27）

出会いそして結婚

当会は大卒者（短大含）を会員対象としております

10:00～6:30 木曜休

常磐樹会（ときわぎ）　大阪市北区（梅新交差点）プラザ梅新 ☎06365-8688

内外国特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大化興産ビル2F・3F
電話　大阪〇六（五三一）七四三一～七四三五
（地下鉄四ツ橋交差点西角　四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば　家族亭
関西店　阪急三番街／ウメダ地下センター／阪急32番街／ナビオ阪急／難波戎松前／ミナミ地下センター／南OSプラザ／地下鉄住之江公園／府道茨木警察署北／タカツキ松坂屋／阪急川西能勢口駅前／国道171号線西宮門戸陸橋西／阪急三宮駅西口／神戸ポートアイランドダイエー住宅下
東京店　有楽町／日比谷／渋谷／蒲田／池袋／新宿／吉祥寺
川崎店　岡田屋モアーズ　横浜店　ヨコハマルミネ
浦和店　浦和伊勢丹
千葉店　千葉セントラルプラザ／イトーヨカドー津田沼店
仙台店　仙台ジョイシティー　札幌店　丸井今井本店
浜松店　松菱　博多店　西鉄天神コア

私たちの仕事に"卒業"はありません。
快適環境の創造
昭三専法卒　戸澤武
三和シヤッター工業株式会社
本社／〒160 東京都新宿区西新宿2-1-1（新宿三井ビル44階）
☎03(346)3011(代表)

非鉄金属販売
保井金属株式会社
取締役社長　保井剛一
本社　大阪市南区松屋町六―三　電話〇六（762）五四二一（代）
東京出張所　東京都千代田区内神田一丁目八ノ一一（東京保井ビル）　電話〇三（293）七一〇二―（294）六七七六

営業科目
陶磁器部・機械器具部
工事部（耐酸工事・タイル工事・サッシ工事）
公害防止機器並に装置・其他関連事業
貸ビル・貸マンション
ヤノシゲ株式会社
取締役社長　矢野文雄
大阪市北区西天満六―八―二　ヤノシゲビル
電話（364）一〇五一番（代表）

濱本工運株式会社
濱本工機株式会社
取締役社長　濱本正吉
（昭和14年大法卒）
本社・兵庫県尼崎市西本町3丁目1番地
電話大阪412―2161～3
鋼管支社　尼崎市東高洲町1　電話大阪413―2181
神崎営業所　尼崎市扶桑町2―1　電話大阪401―4975
南浜営業所　尼崎市東海岸町　電話大阪409―1641
滋賀営業所　滋賀県甲賀郡甲西町正福寺榎15　電話07487―2―1901～2

戦火のエルサルバドルを行く

果てしない爆破テロ
年にバス一千台を破壊

〈1〉

文・写真　徳山喜雄

"リーン リーン"と、AP通信社エルサルバドル支局の電話が激しく鳴った。軍の情報提供者からだ。首都サンサルバドル東方約百キロの州都ウスルタン市近郊で、けさ早く(1月5日)戦闘があったそうな。私はAPのカメラマン、ルイス・アルベルト・ロメロが運転する日本製の車で、太平洋沿岸自動車道を最前線に向かった。

途中、ゲリラに破壊されたバスやトラックが道路沿いに、あるいは道路をさえぎるように、点々と転がっている。左翼ゲリラ連合組織「ファラブンド・マルチ民族解放戦線」(FMLN)は、経済的な混乱をねらい輸送道路や橋を爆破するほか、国民の重要な足となるバスをも破壊する。多い日には一日に十台のバスに火が放たれ、一年間で約一千台が破壊されたという。

約四キロごとに政府軍の検問所があり、M16自動小銃やM1ライフルで武装した兵士たちが、通行者をチェックしていく。堅固に積まれた石垣からも銃口はのぞく。この爆撃は、ゲリラの綱寸断作戦"に備えてかう橋のたもとにはすべてあるという。

サンサルバドルを出て約一時間後、現場に着いた。綿花農場。トウキビ畑が燃えている。ゲリラの白い夕オルを引っかけ、ゲリラ組織の三大勢力による果てしない政治テロの応酬を生み、ロ沼化に拍車をかけた。ニカラグア革命の"赤いドミノ化"を恐れる米レーガン政権の介入、これに対峙するキューバ、ニカラグア、ソ連など共産陣営。"第二のベトナム化"を懸念する声が上がったのも記憶に新しい。

私の滞在中、四国をひと周り大きくしたくらいの国土しか持たない、人口四百八十万人のこの小国で、毎日のように戦闘が繰り広げられた。だが、昨年の十一月から政府軍、ゲリラ軍ともに大規模な攻勢にはでておらず、首都は比較的平穏であった。

銃撃と花火の新年

年末のメルカード(市場)は華やかである。おそらく正月料理に使うんだろう、生きた七面鳥をしっかりと抱きしめている少女。果物や野菜をカゴ一杯に買い込み、頭にのせて歩く連れの女。はやしたてる売り手。街路は露店と人の賑わいで、車が通れないほどごった返している。こんなかで、ひときわ目をひいたのが花火の露店である。歩けども歩けども花火と爆竹を売る店が続く。結局、街の花火屋に変身していた。

最前線に送り込まれる兵士たち。彼らの将来は…＝ウスルタン市郊外で

新 お時間拝借

校友あれこれ対談〈7〉

57年度司法試験合格の
山崎　寛子さん

聞き手　吉田　三七雄

「ぽんぽん大学」は
司法試験合格

山崎　寛子さん

吉田　昨年秋に発表があったが昭和57年度司法試験合格者のうち、本学関係者は中村潤一郎(45年卒)、小谷英男(48年卒)、中沢洋央児(51年卒)、加藤安宏(51年卒)、村辻義信(54年卒)、渡辺雅道(55年卒)三住　忍(55年卒)の七君と、54年卒のあなたの計八名でしたねえ。

山崎　ハイ。そうでした。

吉田　男性、女性の区別をつけるといかんのかどうか知らんが、昔流に言うと、まさに紅一点というわけだ。えらい遅まきながら、おめでとう!

山崎　有難うございます。

吉田　司法試験を受けようという気持になったのはいつごろから?

山崎　わたくし、父の仕事の関係で、中学三年の二学期に大阪の中学から秋田の中学へ転校しまして、それから秋田北高校へ進んだんですが、高校で進学相談があったときに、大学の法学部を受けたいと言ったんです。大学の法学部へ入れたら、司法試験を受けようと思っていましたから、高校時代からということになります。父も関大の法科出身ですし、(父冨雄氏・23専2法、現在札幌家裁調査官)わたしも大学は関大、そして法学部ときめていました。

吉田　それで、希望通り法学部へ入れたわけですね。

山崎　ハイ、そうなんですけど、関大を受験する段になると法学部一本じゃ不安で、社会学部も受けたんです。やっぱり、二つ受けておかないとこわかったんです。(笑い)

吉田　そして、どちらの学部もいっぺんに合格したんでしょ?

山崎　ハイ。

吉田　やっぱり、えらいよねえ。二年、三年浪人して、やっと入ってくる人も多いのに。

山崎　そのかわり、司法試験じゃ四回生のときに受けて見事失敗。卒業してから三年間も浪人して、やっと合格したんです。あきません。(笑い)

吉田　あかんことないよ。大したもんだよ。(笑い)お父さんも関大出身だそうですが、あなたはひとり娘さん?

山崎　妹がひとりいます。この妹も56年に社会学部を出て、いま徳島家裁の調査官になっています。

吉田　妹さんも関大の社会学部?

山崎　ハイ、そうです。

吉田　まさに関大一家だねえ。ところで、昔の関西大学は司法試験には絶対強く、つねに中央大学と首位を争っていたもんでしょ。

山崎　ハイ。

吉田　やっぱり、えらいよねえ。二年、三年浪人して、やっと入ってくる人も多いのに。

山崎　そのかわり、司法試験じゃ四回生のときに受けて見事失敗。卒業してから三年間も浪人して、やっと合格したんです。あきません。(笑い)

吉田　あかんことないとこわかったんでしょ。

山崎　ハイ。

吉田　ところが残念ながら、関大は司法試験合格者数が、年々少なくなってゆく。それに対して、大学は、昭和56年度、大学に首位を奪われ、昭和57年度はまた抜かれた。昭和57年度の合格者のうち、本学関係者は中村潤一郎(45年卒)、小谷英男(48年卒)、中沢洋央児(51年卒)、加藤安宏(51年卒)、村辻義信(54年卒)、渡辺雅道(55年卒)三住　忍(55年卒)の七君と、54年卒のあなたの計八名でしたねえ。

山崎　ハイ。そうでした。

吉田　男性、女性の区別をつけるといかんのかどうか知らんが、昔流に言うと、まさに紅一点というわけだ。えらい遅まきながら、おめでとう!

山崎　有難うございます。

吉田　司法試験を受けようという気持になったのはいつごろから?

山崎　わたくし、父の仕事の関係で、中学三年の二学期に大阪の中学から秋田の中学へ転校しまして、それから秋田北高校へ進んだんですが、高校で進学相談があったときに、大学の法学部を受けたいと言ったんです。大学の法学部へ入れたら、司法試験を受けようと思っていましたから、高校時代からということになります。父も関大の法科出身ですし、(父冨雄氏・23専2法、現在札幌家裁調査官)わたしも大学は関大、そして法学部ときめていました。

吉田　それで、希望通り法学部へ入れたわけですね。

山崎　ハイ、そうなんですけど、関大を受験する段になると法学部一本じゃ不安で、社会学部も受けたんです。やっぱり、二つ受けておかないとこわかったんです。(笑い)

吉田　そして、どちらの

テクノロジーの散歩道 —8—

本四架橋 明石 クラシックが主流 直径一メートルのケーブルで

吊橋雑観

工学部土木工学科教授 米沢 博

かつて土木で巨大構造物といえば、まずダムということになっていた。ところが、最近では長大吊橋が大ケールの点でも、建設費の点でも、巨大構造物の代表的なものになってきた。吊橋の長さはその全長ではなくて、塔と塔との間隔（主径間）で表わされる。

●金門橋は保守派代表

吊橋にもクラシックなものと、モダーンなものとある。クラシックな吊橋では、図(1)に示すように吊材が鉛直である。列車や自動車の通る部分を補剛桁（ケタ）と呼ぶが、これが「トラス」になっている。日本やアメリカの吊橋はすべてこれである。

有名なゴールデン ゲート橋（一二八〇㍍）はこの代表的なもので、長年世界一の長さを誇ってきたが、ニューヨークのベラザノナロウズ橋（一二九八㍍）にその座をゆずり、さらに一九八一年に後で述べるモダーンな吊橋であるハンバー橋（一四一〇㍍・イギリス）が現在のところ世界一になっている。ただし、道路鉄道併用橋では自動車道路と鉄道とで上下二階になるのが普通であるから、クラシック吊橋でないと無理であろう。

●英国が先べんつけたモダーン化

これは服装でいえば、トップモードに属するともいうべき吊橋である。その特色は図(2)に示すように吊材が斜めになっている点と、補剛桁が偏平薄肉で流線形断面になっている点である。非常に軽量で、クラシック吊橋の半分以下の重量ですむから、大変有利である。

このような形式の吊橋が架設可能になったのは、御多分にもれず大型電算機に負うところ極めて大きい。面白いことに大変保守的と思われているイギリスで先鞭をつけたことである。すなわち、まずセバーン橋（九八八㍍・一九六六年）、ついで一九八一年には主径間一四一〇㍍のハンバー橋を完成している。現在のところ、これが世界最長の吊橋となっている。

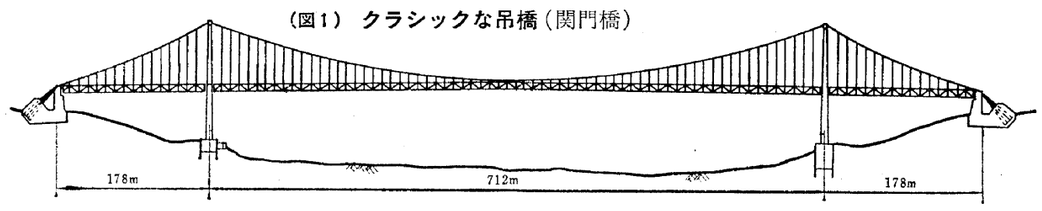
最後にのせた表からもわかるように、本州と四国を結ぶ本四架橋のうちでは、図(1)に示すクラシック吊橋が主流となるであろう。

●英国が先べんつけたモダーン化

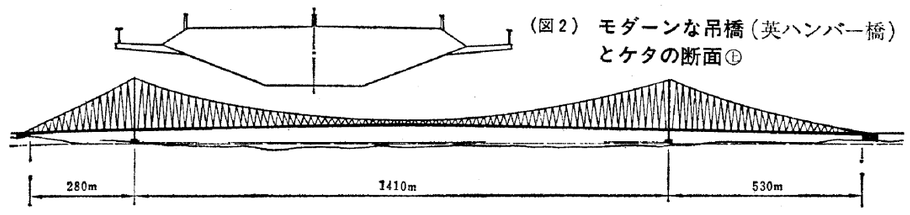
これは服装でいえば、トップモードに属するともいうべき吊橋である。その特色は図(2)に示すように吊材が斜めになっている点と、補剛桁が偏平薄肉で流線形断面になっている点である。非常に軽量で、クラシック吊橋の半分以下の重量ですむから、大変有利である。

このような形式の吊橋が架設可能になったのは、御多分にもれず大型電算機に負うところ極めて大きい。面白いことに大変保守的と思われているイギリスで先鞭をつけたことである。すなわち、まずセバーン橋（九八八㍍・一九六六年）、ついで一九八一年には主径間一四一〇㍍のハンバー橋を完成している。現在のところ、これが世界最長の吊橋となっている。

最後にのせた表からもわかるように、本州と四国を結ぶ本四架橋のうちでは、図(1)に示すクラシック吊橋が主流となるであろう。



（図1） クラシックな吊橋（関門橋）



（図2） モダーンな吊橋（英ハンバー橋）とケタの断面㊤

長大吊橋の諸元

橋名	完成年	長さ(m)	ケーブル直径(cm)と本数	塔高(m)	全鋼重(t)	国名
ゴールデンゲート	1937	1280	92、2			米
ベラザノナロウズ	1964	1298	90、4	210	145,150	米
セバーン	1966	988	51、2	122	18,500	英
ハンバー	1981	1410	68、2	157	27,500	英
大鳴門	1985	876	84、2	144	64,000	日
明石海峡	計画	1800	101、4	234	260,000	日
メッシナ海峡	〃	3500	126、4	400	225,000	伊

西域の詩

—人間の世界の深淵をのぞく

法学部教授 奥村 郁三

「西域の詩」と題しての講演であったが、法律を専門とする私にとって詩は最専門外の分野であり、甚だおこがましいことではあった。それにも拘らずこのような話をしたのは「西域」と一般にいわれる地方の歴史が、中国にとって過去も現在も国家の生命線ともいうべき極めて重要な位置を占めていることを示しているため、殊に強い関心を持っていたこと、西域の敦煌で主として発見された、いわゆる敦煌文書のうち、大量の官文書などは専門上、直接扱わねばならぬ対象であるため、より深くこれを理解したいと常に考えていることが根本の原因であった。

一体西域が問題になるのは漢の武帝の時代の甘露（河西回廊）と新疆南半分における支配権の確立以後といってよい。安定した地域であってこそ、安全な通商路であり、文明もまたこの通商路を通って往来する。ところが武帝の西域支配の事情は、農耕地帯の防衛、すなわち中華帝国の防衛のためには西域確保がいわば至上命令であったからであり、その事情は唐代でも同じである。そもそも秦の始皇帝による万里の長城もこの至上命令の表れなのであり、国力をあげての途方もない建築物を構築した背後には、農耕地帯の死守ということがなければ理解できない。漢代はその防衛線をさらに西へ延ばさざるを得ない北方西方からの圧力があったのである。

こうした軍事面・政治面の状況を示す歴史記録（法律文書もその一つ）が当然残されている一方で、記録の性格としていわば反対の極に詩がある。西域関連で残された詩には「至上命令」という背景があり、このことが西域の詩に多く悲愴さをただよわすことになるのである。逆に詩にこめられた感情は、この至上命令の宿命的な重さをより深く理解するためのこの上ない材料となる。

法律や政治は、歴史の中では個人の段階を超えた、壮大・残酷・非情の営みの表現であるが、詩は歴史の中での具体的個人の営みの表現である。そしてこの双方の営みが互いに人間の歴史をつくって行く。西域をより深く理解するのに詩もまた無関心ではいられないのである。講演では唐詩選などから著名なもの三十首を選んだが、ここでは次の杜甫の兵車行（行とは詩体の一つ、古体詩）のみあげる。

兵車行　杜甫

車轔轔馬蕭蕭（車は轔轔　馬は蕭蕭）　行人弓箭各在腰（行人の弓箭は各々腰に在り）　耶孃妻子走相送（耶孃　妻子走りて相い送り）　塵埃不見咸陽橋（塵埃に見えず　咸陽の橋）　牽衣頓足攔道哭（衣を牽き　足を頓し　道をさえぎりて哭し）　哭聲直上干雲霄（哭声　直ぐに上り　雲霄をおかす）　道旁過者問行人（道旁に過ぐる者　行人に問えば）　行人但云点行頻（行人但だいう　点行しきりなりと）　或從十五北防河（或は十五より　北に河を防ぎ）　便至四十西營田（便ち四十に至るも　西に田を営む）　去時里正与裹頭（去るに時　里正　ために頭をつみし）　帰来頭白還戍辺（帰り来りて　頭白く還た辺をまもる）　辺庭流血成海水（辺庭の流血　海水を成せど）　武皇開辺意未已（武皇辺を開く　意は未だ已まず）　君不聞漢家山東二百州（君　聞かずや　漢家山東の二百州）　千郡万落生荆杞（千村　万落　荆杞を生ずるを）　縱有健婦把鋤犁（たとえ健婦の鋤犁をとるあらんも）　禾生隴畝無西東（禾は隴畝に生じて　西東なし）　況復秦兵耐苦戰（況や復た　秦兵は苦戦に耐うるを）　被驅不異大与鶏（駆らるることは　犬与鶏と異ならず）　長者雖有問（長者問うありと雖も）　役夫敢伸恨（役夫　敢えて恨を伸べんや）　且如今年冬（且つ今年の冬の如きは）　未休関西卒（未だ関西の卒を休めざるに）　県官急索租（県官　急に租を　もとめられど）　租稅從何出（租税　何ことより出でん）　信知生男悪（まことに知る　男を生むは悪しと）　反是生女好（反って是れ女を生むは好しと）　生女猶得嫁比隣（女を生めば　猶お比隣に嫁するを得るも）　生男埋没草茸草（男を生めば　埋没して　草茸草に隨う）　君不見青海頭（君　見ずや　青海のほとり）　古来白骨無人収（古来　白骨　人の収むる無く）　新鬼煩寃旧鬼哭（新鬼は煩寃し　旧鬼は哭し）　天陰雨湿声啾啾（天くもり　雨湿るとき　声啾啾たるを）

点行（徴発）されて或は北へ或は西へと苛烈な砂漠地帯を越えて行く兵士を送って、長安郊外、咸陽の橋では兵士の衣をつかんで家族の慟哭する声が天をとよもしている。そして「或は十五より北に河を防ぎ　便ち四十に至るも西に田を営む（屯田）」一度故郷をあとにすれば、たとえ生きていても数十年帰ることはできない。詩の最後にもいうように、生きて帰ることすらおぼつかないのである。これではもう我慢の限界である。しかしそれでも行かねばならぬ兵士はどうなるのか。健婦（けなげな婦）が田畑を守ろうとしていたらたちに荒廃するばかりである。そして兵士は犬鶏と同じように扱われる。

「男を生めば埋没して　百草に隨う　君見ずや　青海の頭（ほとり）　古来白骨無人収（古来　白骨　人の収むる無く）　新鬼煩寃し　旧鬼は哭し　天陰（くも）り　雨湿るとき　声啾啾（と）たるを」

この詩、すごくふる緊張して、人をして絶句せしめる。砂漠また砂漠を越える行軍自体がいかに困難であったかを思うだけで十分である。専政支配者の武帝が西域の「天馬」欲しさにけし掛けた遠征ではない。こうした状況は漢・唐間一千年以上続くといってよい。それは先の至上命令があったからで、宿命的な西域出征であった。

兵士は「辺城　夜夜　愁寥多し　月に向って胡歌　誰か聞くを喜ばん」（辺域の胡人の吹く笛）の音を聞く者多くは　行人に聞えば　行人但云点行頻（行人但だいう　点行しきりなりと）　或從十五北防河（或は十五より　北に河を防ぎ）　便至四十西營田（便ち四十に至るも　西に田を営む）　去時里正与裹頭（去るに時　里正　ために頭をつみし）　帰来頭白還戍辺（帰り来りて　頭白く還た辺をまもる）　辺庭流血成海水（辺庭の流血　海水を成せど）　武皇開辺意未已（武皇辺を開く　意は未だ已まず）　君不聞漢家山東二百州（君　聞かずや　漢家山東の二百州）　千郡万落生荆杞（千村　万落　荆杞を生ずるを）　縱有健婦把鋤犁（たとえ健婦の鋤犁をとるあらんも）　禾生隴畝無西東（禾は隴畝に生じて　西東なし）　況復秦兵耐苦戰（況や復た　秦兵は苦戦に耐うるを）　被驅不異大与鶏（駆らるることは　犬与鶏と異ならず）　長者雖有問（長者問うありと雖も）　役夫敢伸恨（役夫　敢えて恨を伸べんや）　且如今年冬（且つ今年の冬の如きは）　未休関西卒（未だ関西の卒を休めざるに）　県官急索租（県官　急に租を　もとめられど）　租稅從何出（租税　何ことより出でん）　信知生男悪（まことに知る　男を生むは悪しと）　反是生女好（反って是れ女を生むは好しと）　生女猶得嫁比隣（女を生めば　猶お比隣に嫁するを得るも）　生男埋没草茸草（男を生めば　埋没して　草茸草に隨う）　君不見青海頭（君　見ずや　青海のほとり）　古来白骨無人収（古来　白骨　人の収むる無く）　新鬼煩寃旧鬼哭（新鬼は煩寃し　旧鬼は哭し）　天陰雨湿声啾啾（天くもり　雨湿るとき　声啾啾たるを）

あきらめと怒り

「武皇（漢の武帝、武帝をかりて当代をいう）　辺を開く意未だ已まず」と展開する一句、あきらめとも絶りともとうしようもない気持が現れている。残された家族はどうなるのか。健婦（けなげな婦）が田畑を守ろうとしていたらたちに荒廃するばかりである。

運賃・料金 七不思議

商学部助教授 三上 宏美

間もなく私鉄をはじめ各種交通機関の運賃改訂シーズンが訪れる。物財商品の価格なら何となく分かるように思われるし、世論も特別な場合を除けば少々の値上がりに沸騰しない。交通機関だと審議会だとか認可だとかの機会に大きく報道もされ、問題視される。

一体運賃はどのようなメカニズムで決まるのか——と正攻法で問題にとりかかる前に、先ず運賃にまつわる混乱のもとをいくつかだしておこう。

(1)運賃・料金　交通業者が生産・販売する移動サービス利用の対価がある場合には運賃、また別な場合に料金と名称を変えて呼ばれる。言葉の慣用と言ってしまえばすむことかも知れないが、実はこの言葉の使い分けはかなり曲者である。鉄道を利用する場合、近距離電車・列車以外、まず〇〇料金なしには利用できない場合が多い。新幹線なら一駅たりとも乗れないし、第一、駅ホームに入るだけでも入場料が要る。運賃と料金とはどう違うのか。

由来、旅や運送は苦痛災難の多いものだった。産業革命の産物である鉄道、蒸気船はこの点からみて画期的な進歩をもたらした。が同時に市場での独占を基礎に、見事な差別価格体系＝差別運賃を創り出し、商売得者、高単位価格貨物からは高い運賃収入を確保、その逆には逆の運賃率を課し、全体として最大の収入確保をめざす営業政策をとった。列車や船の等級制＝一・二・三等、特別二等、といったことを中年以上の方は未だよく覚えておられるであろう。

ここで実は距離の移動のみに関して賃率を設定、移動サービスの品質＝快適さ、速度、設備利用の利便等に格差をつけ、距離を考慮しつつも定額的な料金を課した。貨物にたっては人間と違って種類が多いため百科事典に匹敵する運賃制度を設定した。こうして歴史的に料金が運賃に付加して運賃制度として長らく実施されてきた。最低の賃率で最悪のサービスで旅する場合以外、必ず何種類かの料金を付加して払わねばならない。

今日の日本では、更に別の角度から提案政策的料金が扱われている。交通運賃は「公共料金」、つまり政府が許認可する価格とされている。が、実は運賃と料金は別々に扱われ、料金は運賃に比べて二段と軽く扱われている。私鉄運賃は運輸大臣、その特急料金は陸運局長の権限にあり、国鉄運賃はかつてはどんなに軽微でも改訂は法改正つまり国会の議決を要した。しかしこの当時から各種料金は運輸大臣の認可制のもとにあり、国鉄は増収策として料金のみの値上げを行ったり、あるいはより高額の料金を要する列車運行を増大させてきたのである。（例えば準急を急行に…）

運送サービス利用の対価を運賃と称するならば、いわゆる各種料金はほとんどすべて運賃に属する。それを払わないと利用できない場合、運賃といわなくて何であろうか。業者・行政の側からみても価格政策の一部として扱われており、ことさらに区別するのはむしろ意図的であろう。所得水準の向上や各種通機関の発達で要料金列車への需要が増大したことも事実であろうが、他方では特急とか急行とか名付けながら料金設定をしていなかったり（私鉄）、道路交通では元来運賃一本の場合が圧倒的である。

こうみてくると、この辺りで交通サービス消費に課される対価はどんな名称であれ運賃と考える、あるいはある国のように統一して「交通税法」として考えるべきであろう。でないと、運賃に関する統計がしばしば基本賃率のみを記録している場合もあるので誤解を生ずる。

本来の料金は入場料など運送サービス＝移動と不可分でない場合に限る。ただ、紛らわしいのは有料道路の通行料金である。移動サービスそれ自体を生産・販売あるいは購入・消費する訳ではないから運賃には属さないが、移動に伴うコストとしては類似性が強く、運賃追加分として道路運送業者が請求する場合には鉄道の急行料金と同じであるといえるかもしれないではあるが。

(2)割高感？—併算制　第二次大戦後十年頃から巨大都市交通の混雑、とりわけ郊外鉄道と環状国鉄線たいし都心部地下鉄線乗換駅での混雑がひどくなった。この解決策の一つが相互直通運転方式で、昭和三十年代都市交通審議会でオーソライズされて以来、現実に東京圏・大阪圏などでどんどん増えてきた。これは既存のシステム変化を最小限にしながら、輸送力を増大させるという点では、まことに優れたアイデアである。

しかし、こういう運転区間が増大するにつれて問題も生じてきている日本的交通問題解決の特徴で、一つの解決策が常に不十分で別な問題を生じさせる例。なるほど輸送力は増大し、乗換駅での混雑は解消されたかも知れないが、運賃制度はそのままであった。利用者は乗換えなしで境界駅を通過乗継できるようになったが、この境界駅でそこから先の部分の運賃を初乗運賃としてそこまでの運賃と単純に合計して払う。いわゆる併算制である。

移動サービス購入・消費の実態からすれば通して乗車しているのであるから、通算制による通し運賃となるべきものである。都心部立地の地下鉄運賃率は、郊外私鉄のそれに比べるとかなり高いことも加わって、乗継利用者にとっては併算制は通算制と比べてかなり高いものになっている。今日行政や企業の側ではこれを割高感と言い、解消策検討中のようである。現実に毎日多くの利用者が運賃を割高なまま支払っているのに割高感とは呑気な話＝一体どうしてこれが続くのか。

こういう運賃制度は既にヨーロッパ諸国の都市交通制度からみれば十五より　北に河を防ぎ　便至四十西營田（便ち四十に至るも　西に田を営む）　去時里正与裹頭（去るに時　里正　ために頭をつみし）　帰来頭白還戍辺（帰り来りて　頭白く還た辺をまもる）　辺庭流血成海水（辺庭の流血　海水を成せど）　武皇開辺意未已（武皇辺を開く　意は未だ已まず）　君不聞漢家山東二百州（君　聞かずや　漢家山東の二百州）　千郡万落生荆杞（千村　万落　荆杞を生ずるを）　縱有健婦把鋤犁（たとえ健婦の鋤犁をとるあらんも）　禾生隴畝無西東（禾は隴畝に生じて　西東なし）　況復秦兵耐苦戰（況や復た　秦兵は苦戦に耐うるを）　被驅不異大与鶏（駆らるることは　犬与鶏と異ならず）　長者雖有問（長者問うありと雖も）　役夫敢伸恨（役夫　敢えて恨を伸べんや）　且如今年冬（且つ今年の冬の如きは）　未休関西卒（未だ関西の卒を休めざるに）　県官急索租（県官　急に租を　もとめられど）　租稅從何出（租税　何ことより出でん）　信知生男悪（まことに知る　男を生むは悪しと）　反是生女好（反って是れ女を生むは好しと）　生女猶得嫁比隣（女を生めば　猶お比隣に嫁するを得るも）　生男埋没草茸草（男を生めば　埋没して　草茸草に隨う）　君不見青海頭（君　見ずや　青海のほとり）　古来白骨無人収（古来　白骨　人の収むる無く）　新鬼煩寃旧鬼哭（新鬼は煩寃し　旧鬼は哭し）　天陰雨湿声啾啾（天くもり　雨湿るとき　声啾啾たるを）

会議に出席の高木教授

日米首脳会談直後の皮肉なメインテーマ

国際通商会議に出席して

経済学部教授 高木 秀玄

アメリカの各新聞は一月十八日以来、中曽根首相の訪米、レーガン大統領との会談の記事をあまり大きくなく、あまり小さくもなく第一欄に掲げている。一日おくれの日本の新聞は大きくとりあげ、あるものは首相のこのたびの訪米は大成功であると論評している。ちょうどこのとき、もっとくわしくいうと一月十九日、首相の宿泊しているマジソン・ホテルのすぐ近くのパーク・レーン・ホテルにおいて全米第一の法律事務所（といっても日本のそれと同視されない、三千人程のむしろ法律研究者したがって現に大学の講壇に立っている人も多い）Reid and Priest の肝入りで国際 通商会議（International Trade Conference）が開催された。私にもたまたまW・ダイヤモンド氏（第二次大戦後のわが国の会社の管理責任者）より出席してはいかがかときそいがかかったのである。

昨日の今日である。日米首脳が最初に達った次の日の、しかも同じメイン・テーマについての会議である。正直いって私はなにがしかの不安の念をいだいて出席したのである。

九時かっちり開会、ベトナムのアメリカ大使の経験のある、そして、現在、主催者であるR&Pの重役であるW・E・コルビー氏の開会の辞に引き続いて次のセクションに分かれての討議がもたれた。

一、国際通商法の展開と現状
　国防省次官・Stephen Bergen
二、輸入制限
　商務省国際通商長官　B・デニスキー
三、将来の展望
　(イ)保護貿易主義の成立
　大統領付通商代表次官　W・クリスト
　(ロ)輸出奨励と制限
　R&P部長　W・コルビー
　下院議員　B・A・キルマン
　商務省次官　C・Vブレスト
　ビッチ

それぞれの討議内容は配布された資料を基底に、しかも前日の両国の貿易のやりとりにふれながら展開された。いずれの発言も当然のことながら、日本のガット精神の無視と保護主義への批判で貫かれた。しかしこの当時から各種料金の向上や各種通機関の発達で要料金列車への需要が増大したことも事実であろうが、他方では特急とか急行とか名付けながら料金設定をしていなかったり（私鉄）、道路交通では元来運賃一本の場合が圧倒的である。

こうみてくると、この辺りで交通サービス消費に課される対価はどんな名称であれ運賃と考える、あるいはある国のように統一して「交通税法」として考えるべきであろう。でないと、運賃に関する統計がしばしば基本賃率のみを記録している場合もあるので誤解を生ずる。

本来の料金は入場料など運送サービス＝移動と不可分でない場合に限る。ただ、紛らわしいのは有料道路の通行料金である。移動サービスそれ自体を生産・販売あるいは購入・消費する訳ではないから運賃には属さないが、移動に伴うコストとしては類似性が強く、運賃追加分として道路運送業者が請求する場合には鉄道の急行料金と同じであるといえるかもしれないではあるが。

(2)割高感？—併算制　第二次大戦後十年頃から巨大都市交通の混雑、とりわけ郊外鉄道と環状国鉄線たいし都心部地下鉄線乗換駅での混雑がひどくなった。この解決策の一つが相互直通運転方式で、昭和三十年代都市交通審議会でオーソライズされて以来、現実に東京圏・大阪圏などでどんどん増えてきた。これは既存のシステム変化を最小限にしながら、輸送力を増大させるという点では、まことに優れたアイデアである。

しかし、こういう運転区間が増大するにつれて問題も生じてきている日本的交通問題解決の特徴で、一つの解決策が常に不十分で別な問題を生じさせる例。なるほど輸送力は増大し、乗換駅での混雑は解消されたかも知れないが、運賃制度はそのままであった。利用者は乗換えなしで境界駅を通過乗継できるようになったが、この境界駅でそこから先の部分の運賃を初乗運賃としてそこまでの運賃と単純に合計して払う。いわゆる併算制である。

移動サービス購入・消費の実態からすれば通して乗車しているのであるから、通算制による通し運賃となるべきものである。都心部立地の地下鉄運賃率は、郊外私鉄のそれに比べるとかなり高いことも加わって、乗継利用者にとっては併算制は通算制と比べてかなり高いものになっている。今日行政や企業の側ではこれを割高感と言い、解消策検討中のようである。現実に毎日多くの利用者が運賃を割高なまま支払っているのに割高感とは呑気な話＝一体どうしてこれが続くのか。

こういう運賃制度は既にヨーロッパ諸国の都市交通制度からみれば「古典的」と批評され、また都市交通審議会も「…総合的統一経営により、事業の合理化、および公業の利便をはかることが望ましい」と既に四半世紀前にいっているにも拘わらずである。

生産力・技術が進んでもその管理運営上の制度がなかなかそれに伴わずむしろ弊害をもたらす好例であろう。運賃決定原則とされてきている個別企業原価主義と、それを支えてきている都市交通の経営形態、市場分割、これらが多少の利害を伴うとはいえ、運賃・運輸調整を妨げる力となっている。

(3)運賃競合　国鉄私鉄併行区間では今日、周知の通り国鉄が高い。これは昭和五十一年の五割アップ以降のことであり、五十三年以降は特定区間運賃制度と称する運賃調整が、この併行区間では適用されるようになった。

このことの運賃政策上の意味は少なくない。世界に稀な国鉄の全国一律運賃制を部分的に崩壊してしまったし、従って個別企業原価主義の原則も怪しくなったし、通勤・通学利用者の需要の価格弾力性といえども、相当大きいということが証明されたのである。つまり交通サービス供給者の論理の市場への一方的押しつけは困難になったのであり、利用者の利便を考慮に入れた調整策、また広い視野からの総合的取扱いがなされねばならなくなっているといえよう。

(4)通勤・通学割引　通勤通学定期割引率が高い。全く高く、恐らく世界一（社会主義国は除く）なのもまことに日本的特徴で交通理論からは十分説明できないことの一つである。

統計によると昭和五十四年度大手私鉄十四社と営団地下鉄（東京）で五七〇億円割引いたという。利用者からみればサービスの品質が劣悪だから額面通り受取れないにしても、この割引を受えているのは一体誰であるのか。

(5)既存業者の頑固さ　定期券販売に関する規定一多くは内規。一・三・六ヵ月であってどうして利用者の利便を考慮しないか。通単位や偶数月は緩起でも悪いのであろうか。既存公共交通業者が独占時代に身につけた営業販売上の努力不足、後遺症としか考えられないこと甚だ多いのではあるまいか。

(6)プロ野球団と鉄道　プロ野球団の宣伝効果は大いにあるとしてもそれによって沿線人口増になったり、利用者が特定私鉄の選択を決めるだろうか。

(7)行政区域と交通圏　運賃負担という点での大きな問題は地方公営企業の場合である。公営企業が何らの外部補助なしに独立採算で経営できる時代は既に去った。一般会計や国家財政からの補助が注ぎ込まれているのが世界的実情である。さし当り一般会計のみ考えても、例えば大阪市民と東大阪市民（大阪府民）あるいは奈良県・市民との間にはそれぞれ納税する自治体が違い、そこから大阪市営地下鉄建設運営での負担に差が生ずる。とも拘わらずサービス購入・消費では無差別である。特に都心部住民が郊外へ転居し、ドーナツ化現象が大都市で進むと、ますます負担の不公平化が深まる。

運賃問題は身近な問題の一つでありながら不透明な部分がまことに多いのである。七つどころに限らない。この不透明な部分が利用者、業者、行政からと多角的にメスが入られ、より合理的になっていくことが望ましい。マイカーによる個人的解決はすぐれた近視眼的解決ですぐゆき詰ることが明らかなのだから。

（関西大学経済・政治研究所第七十回公開講演要旨）

喫茶 ベガ
地下鉄東梅田・日興証券ビルB1　電313—6774

素朴な海辺の旅情——
丹後 久美浜
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行
クラブ合宿など、お気軽にご利用下さい。
—推選　法学部教授、拳法部顧問 堀 堅士先生—
生うに料理（11月下旬～9月下旬）
舟盛料理（1年中）
漁火焼（1年中）
●その他ご予算に応じて料理いたします。
山陰海岸国立公園　旅館小天橋
平井善次郎（31年法学部卒）
■ご予約・お問い合わせは
☎(07728)3—0371（代）
京都府久美浜町湊宮（湊大橋手前）

商標 日昌 登録
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13—28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話 631—6565
641—1666(代)
641—6565
山本雅巳
（昭和53年大法卒）
特別割引券 関大 ⑤

58年度の日程決まる

第九回飛鳥史学文学講座

◇申込み連絡先
吹田市山手町三の三の三五、関西大学教育後援会内、飛鳥史学文学講座係　電話〇六—388—一一二一、内線四六四八
▽第一講（四月二日）飛鳥時代の国際感覚　横田健一文学部教授
▽第二講（五月八日）平維盛田家・入水譚　青木　晃文学部教授
▽第三講（六月五日）古代の水時計　有坂隆道文学部教授
▽第四講（八月二十二日）飛鳥朝貢人の恋　神堀　忍文学部教授
▽第五講（九月十一日）桂離宮の建築と庭園　山田幸一工学部教授
▽第六講（十月二日）皇位譲り合い、説話の背景　廣田香穂文学部教授
▽第七講（十一月六日）日本古代の家畜　濱川正幸経済学部教授
▽第八講（十二月十一日）万葉集の法律　奥村郁三法学部教授
▽第九講（一月八日）高円の歌　木下正俊文学部教授
▽第十講（二月十二日）古代人の民俗信仰　上井久義文学部教授
▽第十一講（三月四日）飛鳥発掘半世紀を省かえりて　網干善教文学部教授

関西大学飛鳥文化研究所、明日香村中央公民館主催、関西大学千寿会、明日香村文化協会後援「飛鳥史学文学講座」（第九回）は五十八年度も次のように開催されることになった。

◇日時　毎月一回（第一日曜日または第三日曜日（七月は休講八月は第三日曜日）午後一時から三時まで。
◇場所　奈良県高市郡明日香村川原　明日香村中央公民館
◇受講料　年額三千円（テキスト代を含む）

プランニングから印刷までをトータルでプロモートする
東洋紙業株式会社
取締役社長　朝日多光
大阪本社：大阪市浪速区芦原1—3
☎(06)567—2111(大代表)〒556
東京本社：東京都品川区南品川6—1
☎(03)450—2111(大代表)〒140
工場：関西/芦原　平野　美原　東大阪
関東/品川　横浜　王子
営業所・関連工場：札幌　名古屋　徳島　広島　九州
営業品目：企画・デザイン　一般印刷　出版印刷
ビジネスフォーム　紙器　特殊印刷

総合電機設備・自家発電・排煙設備
栄興電機工業株式会社
代表取締役　小坂光則（昭28商卒）
代表取締役　三木憲三（昭28法卒）
本社　尼崎市下食満南台233—17
電話(06)491—5301代表
——関連企業——
コンベアー搬送機・各種工業窯炉
栄興設備工業株式会社
自動制御盤
株式会社エイコーパネル

小崎土地興業株式会社
小崎住宅産業株式会社
代表取締役　小崎健新
〒545 本社　大阪市阿倍野区播磨町一丁目二十一番二十一号
電話　六二二一〇六八〇(代表)　六二四一〇五二四(FAX)
〒558 住吉営業所　大阪市住吉区長峡町二番三号　住吉大社前
電話　六七二一三三四(代表)　六七二一四三二四(FAX)

泣くな！負けるな！
強い心を持て！
祈りをこめた五月人形。
人形芸術の第一人者
無形文化財 米洲（べいしゅう）
—関西総販売元—
関西一の風格
◆千勝、米洲、真多呂などを一堂に
人形ドック（家宝の古いお人形の着替えいたします。）
●人形店の名門
勝村人形
本社 ●771—2531
大阪市天王寺区上本町8-2-8（上六交差点より南～300m）
●千里中央店
TEL(831)2565
無形文化財 米洲作 桃太郎
特価品の一例
2mナイロン団地用鯉のぼり竿付
15,000円を——→8,500円
兜飾18号ケース入セット
65,000円を——→39,000円
具足（忠保作）三段飾セット
150,000円を——→90,000円
五月人形
特別奉仕価格で特売中
●ご結納品のご用命も承っております。
●ご婚礼の引出物、景品、海外贈りもいたします。
●お手持の人形の着替承ります。
●ガラスケース地方送り（保険付）もどうぞ。